

平成25年3月19日

今年も駅前に咲く桜の開花状況をお伝えします。今年の春は、各地で例年に比べて桜の開花の便りが早いようです。やすらぎの里も各地に遅れることなく桜の開花が始まりました。ジュウガツザクラは「三分咲き」、ウスズミザクラ、ショウカワザクラは「開花直前」の状態となり、確実に春が訪れています。

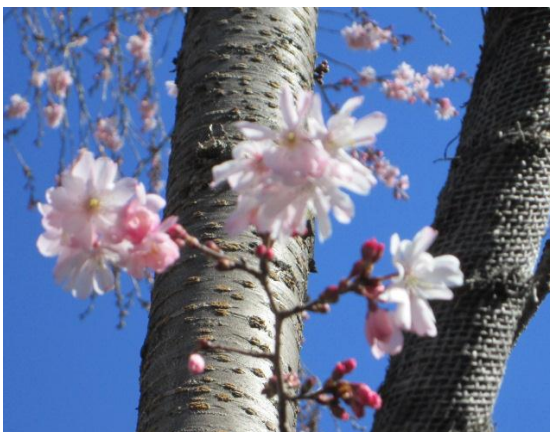
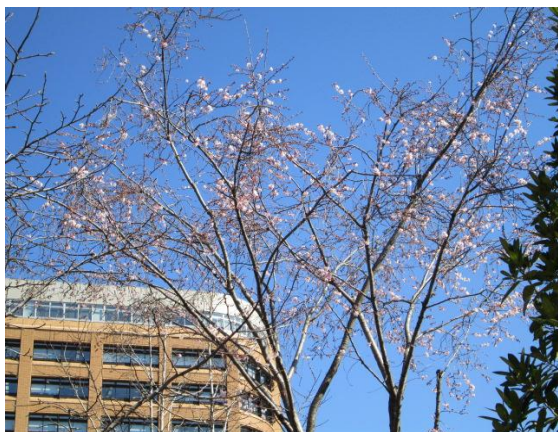


「ジュウガツザクラ（十月桜）」

開花情報

三分咲き

コヒガンザクラの園芸品種です。花は白色もしくは淡紅色の八重咲き、10月頃から冬期にかけて断続的に咲き、4月上旬まで咲きます。

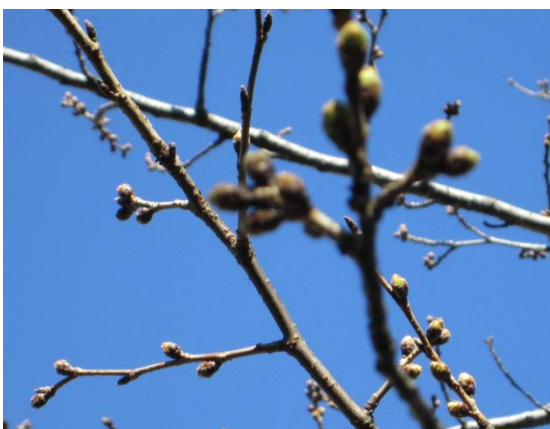
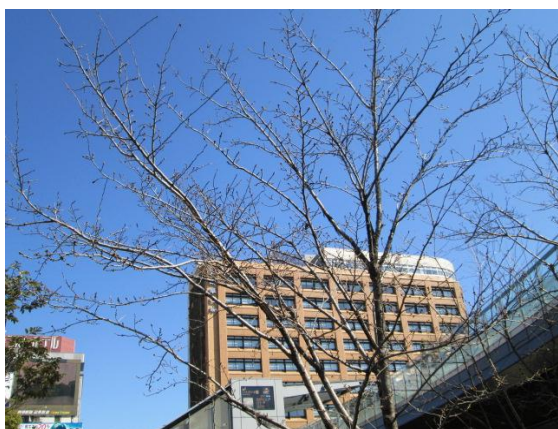


「ソメイヨシノ（染井吉野）」

開花情報

つぼみ膨らむ

オオシマザクラとエドヒガンの雑種、江戸染井（現在東京都豊島区駒込）で江戸末期から明治初めに生まれたと云われ、花は薄紅色の5弁花で葉が開く前に開花し、満開の前が最高に豪華です。





「タカクワホシザクラ（高桑星桜）」

開花情報

つぼみかたし

花は4cm程と大きく星型をした白色の一重、開花期間が3週間程と大変長く、最初の開花から2週間後ぐらいに新たに半分程度の大きさの花が咲きます。



「ウスズミザクラ（淡墨桜）」

開花情報

開花直前

エドヒガンザクラで、つぼみのときは薄いピンク色、満開のときは白色、散りぎわには特異の淡い墨色になります。国指定の天然記念物である「根尾谷の薄墨桜」の「二世」です。





「チュウジョウヒメセイガンザクラ（中将姫誓願桜）」

開花情報

つぼみ膨らむ

ヤマザクラの変種、花は淡い桜色、花弁が20～30弁と多いです。国指定の天然記念物である「中将姫誓願桜」の「二世」です。



「ショウカワザクラ（荘川桜）」

開花情報

開花直前

アズマヒガンザクラというヤマザクラ、花は薄いピンク色で幹はごつごつとしているのが特徴です。

岐阜県指定の天然記念物である「荘川桜」の種子から育てられた桜です。



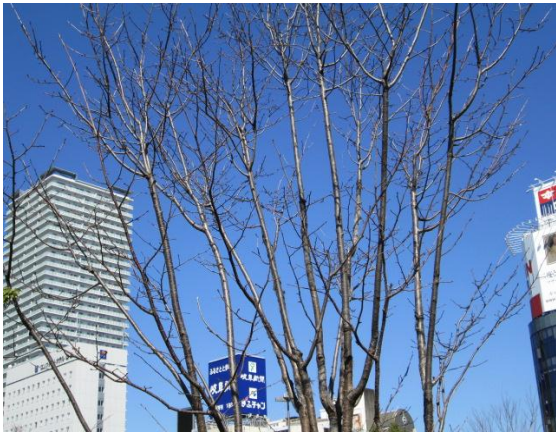
🌸 「ベニヤマザクラ（紅山桜）」

開花情報

つぼみかたし

アズマヒガンザクラというヤマザクラ、花は薄いピンク色で幹はごつごつとしているのが特徴です。

岐阜県指定の天然記念物である「荘川桜」の種子から育てられた桜です。

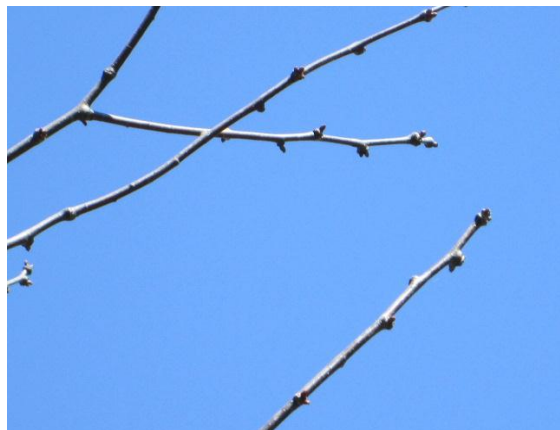


🌸 「ウワミズザクラ（上溝桜）」

開花情報

つぼみかたし

北海道から九州の山地に生え、白色の5弁の花を多数密集してつけます。実は黄赤色から黒く熟しブドウの房のようにつきます。



🌸 やすらぎの里 全体写真

やすらぎの里 東側

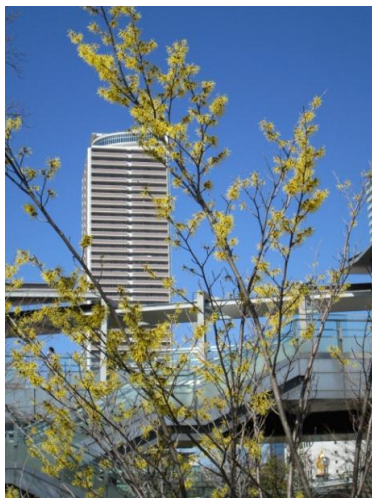


やすらぎの里 西側



🌸 やすらぎの里風景

マンサク



サザンカ



フッキソウ

